

事務事業評価シート(平成24年度実績分)

(1) 事務事業の名称・位置づけ [Plan1]

白色のセルのみ入力してください。(コメントを見ながら入力)

事務事業コード	事務事業名	担当課	担当係名	所属長(課長等)名	担当係長名	
21223	特別保育事務	教育委員会	こども係	百瀬辰夫	新村和幸	
		一次評価年月日	平成 25 年 6 月 4 日	連絡先〔内線〕	2504	
事務事業実施の根拠・位置づけ	予算における位置づけ (会計区分・事業コード・事業名)	会計区分		予算コード	事業名(歳出予算見積書)	
		<input checked="" type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 特別	0371	保育園運営事務		
		<input type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 特別		#N/A		
	第五次総合計画前期基本計画の 施策体系における位置づけ	章	(コード選択)	2章	支え合いとやすらぎのまちづくり	
		節	(コード選択)	1節	地域で支える思いやりのある福祉の充実	
		項〔基本施策〕	(コード選択)	2項	子育て支援の推進	
目〔主な施策〕		(コード選択)	2目	保育サービスの充実		
関連する計画等への位置づけ	<input checked="" type="checkbox"/> 第五次行財政改革大綱	<input type="checkbox"/> 3ヶ年実施計画	<input type="checkbox"/> 主要業務報告	<input type="checkbox"/> その他		
事務期間	(開始) 年度 ~ (終了予定) 年度	<input checked="" type="checkbox"/>	開始時期不明		<input checked="" type="checkbox"/> 終期設定なし	

(2) 事務事業の内容(目的と手段を把握します。)[Plan2]

①対象(～に対して)……この事務事業はどんな人(誰・何)を対象に行っていますか。

保育園に通園する園児、辰野町に住所を有する6ヶ月以上の就学前の児童及び保護者

②目的(意図)(～という状態にするために)……この事務事業のサービスを提供することによって対象をどういう状態にしたいのですか。

保護者の子育てにおける様々なニーズに応えられるよう保育サービスを提供する。

③手段(事業内容)(～を行う)……上記①の対象に対して、どのような手段で②の目的(意図)を達成するか、事業の実施内容(サービスの概要)を記入します。

- 1 園児の早朝及び夕方の長時間(延長)保育の実施(緊急保育を含む)
- 2 辰野町に住所を有する6ヶ月以上の就学前の児童の一時的保育の実施
- 3 乳児保育(6ヶ月以上1歳未満)の実施
- 4 障害児保育の実施

(3) 活動指標の設定と推移……(2)の③サービスの概要(手段)の指標を表します。[Do1]

区分	単位	実績値		計画値		最終目標年度		
		23年度	24年度	27年度 (見込み)	達成率	27	年度 (見込み)	
①	指標名	長時間(延長)保育実施園		4	4	6	0.67	6
	説明	長時間(延長)保育を実施している保育園数		目標値設定の根拠		長時間(延長)保育を実施できる園数		
②	指標名	一時的保育実施園		6	6	6	1.00	6
	説明	一時的保育を実施している保育園数		目標値設定の根拠		一時的保育を実施できる園数		

(4) 成果指標の設定と推移……(2)の②目標(意図)の達成度を指標で表します。[Do2]

区分	単位	実績値		計画値		最終目標年度		
		23年度	24年度	27年度 (見込み)	達成率	27	年度 (見込み)	
①	指標名	長時間(延長)保育利用者数		141	181	180	1.01	180
	説明	長時間(延長)保育を利用した人数		目標値設定の根拠		実施年度からの推計		
②	指標名	一時的保育利用者数		125	94	130	0.72	130
	説明	一時的保育を利用した人数		目標値設定の根拠		実施年度からの推計		

(5) 総事業費(コスト)の推移 [Do3]

※事業費の算定方法 決算書・予算書等に記載の数字 按分計算による算定

○総事業費(コスト概算) =①+②	(千円)	平成22年度 決算	平成23年度 決算	平成24年度 決算	平成25年度 見込み														
		対前年比	%		100.2	98.1	100.2												
A) その他の財源(国庫支出金・県支出金・地方債・分担金・使用料・雑収入など)	(千円)	8,876	10,439	10,292	9,800														
B) 一般財源(税金)	(千円)	43,028	41,581	40,761	41,348														
①事業費	(千円)	1,465	1,692	1,632	1,700														
対前年比	%		115.5	96.5	104.2														
②人件費の概算	(千円)	50,439	50,328	49,421	49,448														
対前年比	%		99.8	98.2	100.1														
		課長	課長補佐	係長	一般職員	延べ人数	年間人件費	年間人件費	年間人件費	年間人件費									
		H23	H24	H25	H23	H24	H25	H23	H24	H25									
町職員(正規職員)		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	3.00	3.00	3.00	3.00	3.00	19,026	18,294	17,619	17,646
臨時職員		人数及び人件費の算出は別シートで計算となっています。 (人件費計算シート)						17.00	17.00	17.00	17.00	17.00	17.00	31,413	32,034	31,802	31,802		

指標化

(6) 項目別評価 [Check]

視点	項目別評価	判定	評価結果
必要性	1. 事業のニーズに変化はありますか	A	A 増加傾向にある B 変化していない C 減少傾向にある D かなり減少している
	2. 町(行政)が関与する必要性がありますか	B	A 町が主体となる必要がある B 町以外の主体で実施できるが町の関与は必要 C 町も関与するが関与の度合いを縮小できる D 町の関与のあり方を再検討する
目的妥当性	3. 対象の設定は妥当ですか	B	A 対象は現在の設定が妥当である B 対象の変更の余地がある → Bの場合その具体的な内容をお書きください 病児、病後児保育について、今後検討する必要がある。
	4. 目的(意図)の設定は妥当ですか	A	A 目的(意図)は明確で上位の施策に合致している B 目的(意図)は上位の施策に合致していない点がある →
有効性	5. 期待された成果は得られましたか(成果指標の目標値への達成度)	B	A 期待したとおりの成果があった B 概ね期待したとおりの成果があった C 期待したほどの成果が得られなかった → D 成果が少なく今後も向上する見込みがない → C・Dの場合その具体的な内容をお書きください
	6. 連携可能な事務事業はありますか(町以外の取り組みも含めて)	A	A すでに実施している B 今後は可能性がある → C 今後も可能性はない A・Bの場合その具体的な内容をお書きください 通常保育事業、子育て支援センター活用事業
効率性	7. 成果を下げずにコスト(事業費・人件費)を削減できますか	B	A 余地なし B 当面は余地なし C 一部余地あり → D かなり余地あり → C・Dの場合その具体的な内容をお書きください
公平性	8. 受益者負担は適切ですか	B	A 検討の余地なし B 当面検討の余地なし C 一部検討の余地あり → D かなり検討の余地あり → C・Dの場合その具体的な内容をお書きください
その他	9. 現在の事業内容(サービス)に対して、対象の声やニーズを把握していますか	B	A アンケートなど具体的な方法で把握している B 日常業務の中で把握している → C 把握していない A・Bの場合その具体的な把握方法を、Cの場合その理由をお書きください 通常の保育の中で保育士が把握している。子育て支援センターの相談業務の中で把握している。

(7) 改革改善 [Action]

今後の方向性(上記評価結果をもとに今後の方向性を記入します。) **口**を一つチェックしてください。

- ア. 現状のまま継続する イ. 見直しのうえで継続する ウ. 終期設定 エ. 廃止 オ. 休止

<今後の展開方針>(イを選択した場合のみ口を一つチェックしてください)

- a 重点化する(コストを集中的に投入する等)
 b やり方を改善する(実施主体や実施の手段を変える)
 c 効率化を図る(コストを下げる)
 d 縮小する(簡素化する)
 e その他(別事務事業に統合する等)

(ウ・エ・オを選択した場合のみ記入してください)

時期(年度)

事業改善の経過

(前年度で記入した事業の方向性の具体化内容についての評価やこれまでに事業改善をした経過を記入します。)

保護者のニーズの多様化という面で、障害児保育への対応をこれまで以上に進めることを進めた。

事業の方向性の具体化

(誰が、何を、いつまでに、どうするか(5W1H)等の改革改善案を記入します。)

25年度予算見積書への反映 あり なし

[反映内容]
長時間保育、一時的保育、緊急保育の使用料

保護者のニーズの多様化をとらえ、状況を把握する中でより良い保育の充実に努める。長時間保育、一時的保育の周知に努める。

(8) 所属長 所見 (事務事業の総合評価及び今後の方向性について)

(評価事務事業の責任者の意見として、総合的な評価に関する所見を記入します。)

上位の施策の推進に貢献していますか。口をチェック

要望が年々増加している。真に必要な要望に対応し、内容の充実を図っていく。発達障害をはじめとする支援を要する児童への保育や療育について関係機関・部署との連携のもと、検討を進める。病児・病後児保育のあり方について検討を進める。

A. 貢献度 大 D. 上位施策なし
 B. 貢献度 中
 C. 貢献度 小

(今後の方向性 **口**を一つチェックしてください。)

- ア. 現状維持 イ. 見直しのうえで継続する ウ. 終期設定 エ. 廃止 オ. 休止

→ 上記 a~e を選択